第 15 回

八日市市·永源寺町·五個荘町·愛東町·湖東町 合 併 協 議 会

会 議 録

八日市市·永源寺町·五個荘町·愛東町·湖東町合併協議会

会 議 録

会議の名称		八日市市·永源寺町·五個荘町·愛東町·湖東町合併協議会								
開催日時		平成17年1月27日(木)								
		開会:午後2時00分 閉会:午後3時15分								
開催場所		八日市市 八日市商工会議所								
1	議長氏名	中村功一								
出	席者氏名	別紙「出席者名簿」のとおり								
欠席者氏名		織田直文委員								
		辻 裕子委員								
会	1 確認	2 会議結果								
	非常	勤特別職の報酬について 確認								
議										
事										
項										
-	会議の経過	別添のとおり								
숲										
議	別添資料あ	ט								
資										
料										
		会議録の確定								
	確定	年月日 署名押印								
		署名委員								
		。」。。 西澤英治印								
	平成17年	2月10日								
		疋 出 みゑ子 印								

出席者名簿

協議会				幹事会・事務局				
役職	氏名	種 別	出欠等	役職	氏	名	職名	出欠等
会長	中村 功一	八日市市長			奥	善夫	八日市市助役	
副会長	宮部 庄七	湖東町長			武 田	善 勝	八日市市収入役	
副会長	久 田 元一郎	永源寺町長			森 野	才 治	八日市市企画部長	
副会長	前 田 清子	五個荘町長			池田	晋	永源寺町助役	
副会長	植 田 茂太郎	愛 東 町 長			白木	駒 治	永源寺町収入役	
	志 井 弘	議会推薦		幹事	戸三	善男	永源寺町総務課長	
	髙 村 与 吉	議会推薦			持 田	長三郎	五 個 荘 町 助 役	
	高 橋 辰次郎	議会推薦			北 川	純一	五個荘町総務主監	
	吉 澤 克 美	議会推薦			藤関	安 久	愛東町助役	
	寺 村 茂和	議会推薦			鯰 江	茂 信	愛東町収入役	
	杉 山 忠 蔵	議会推薦			固	登	愛東町合併推進室長	
	鈴 村 重 史	議会推薦			野 村	新太郎	湖東町助役	
	山 本 清	議会推薦			上 野	清 司	湖 東 町 収 入役	
	西澤英治	議会推薦			高野	治 幸	湖東町企画財政課長	
	植 田 勲	議会推薦		事務局	中嶋	喜代志	事務局長	
	織 田 直文	学識経験者	×		青木	幸一	事務局次長	
	西田 弘	学識経験者			小 梶	隆司	総務班主幹	
	相 森 幸子	学識経験者			北 村	定男	調整班主幹	
	武久健三	学識経験者			村田	吉 則	情報化推進班主幹	
_	田中敏彦	学識経験者			出席			
委員	山 田 儀左衛門	学識経験者		¥	欠席			
	飯 尾 文右衛門	学識経験者		^	X1113			
	市田重太郎	学識経験者						
	小 西 龍 二	学識経験者						
	疋 出 みゑ子	学識経験者						
	足 立 進	学識経験者						
	辻 裕子	学識経験者	×					
	平居貞夫	学識経験者						
	三輪 高裕	学識経験者						
	上 川 裕子	学識経験者						
	川瀬 重雄	学識経験者						
	清 水 雅 晴	学識経験者						
	植田善夫	学識経験者						
	清水重一	学識経験者						
	野村家一	学識経験者						
	廣 田 綾 子	学識経験者						

第 1 5 回 八日市市·永源寺町·五個荘町·愛東町·湖東町合併協議会 会議録目次

項目	会議事件名	頁 数
	開会 会長あいさつ	1 1~2
【報告】	合併に伴う官公庁の管轄変更について	2~3
	会議録署名委員の指名	3
報告第28号	東近江市長職務執行者について 平成16年度事業実績(中間)報告について 平成16年度歳入歳出決算(中間)報告について	3 ~ 4 4 ~ 7 7 ~ 9
【確認事項】	非常勤特別職の報酬について	9
	感謝状贈呈	9~10
	会長・副会長あいさつ 閉会	11 ~ 14 14

(会議経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
司会	皆さま、本日はお忙しい中ご出席をいただきまして、誠にありが
(小梶隆司)	とうございます。
	始まります前に連絡事項等を申し上げたいと存じます。
	まず第 1 点目、本日の会議の日程の確認でございます。お手元の次
	第にございますように、次第3番では、合併に伴う官公庁の管轄区域
	につきまして、現在の状況をご報告させていただきます。
	次第5番の報告事項でございますが、東近江市長職務執行者につい
	て、そして、平成16年度の事業実績の中間報告および歳入歳出決算
	の中間報告について、以上3件の報告を予定いたしております。
	次第6番でございますが、前回報告されました特別職報酬等検討委
	員会報告につきまして、協議会として最終の確認をさせていただく予
	定をいたしております。
	次第7番でございますが、市町長から委員の皆さまに感謝状を贈呈
	させていただく予定でございます。
	以上の日程で本日はよろしくお願い申し上げます。
	第2点目でございますが、本日の傍聴者の定員は60名となってお
	ります。よろしくお願いいたします。
	第3点目、本日のご欠席の委員でございますが、大学入試の期間中
	ということで織田委員、それと五個荘町の辻委員、以上の方でござい
	ます。規約に基づきまして、本日の会議につきましては成立いたしま
	すことをご報告申し上げます。
	その他、毎回でございますが、傍聴についてのお願いでございます
	とか、携帯電話の取扱いにつきまして、よろしくお願い申し上げます
	それでは、ただいまから第15回八日市市・永源寺町・五個荘町・
	愛東町・湖東町合併協議会を開催させていただきます。
	開会にあたりまして、協議会会長 中村功一八日市市長がごあいさ
	つ申し上げます。
会長	 皆さん、こんにちは。先週来大変厳しい寒気がやってまいりました。
女 (中村功一	しかし、今のところ私たちの生活あるいは交通網が混乱するというよ
八日市市長)	うな大雪はございませんので、大変ありがたく思っております。まだ
/(1)(1)(2)	まだ寒い日が続くと思いますけれども、皆さまにはご健康に十分ご留
	意をいただきまして、お気をつけいただきたいと思っております。
	本日はご多忙のところ、いよいよ最後となりました第15回合併協
	議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。新しくス
	タートいたします東近江市の誕生まで、あと15日となってまいりま
	した。委員の皆さまをはじめ多くの住民の皆さまにもご理解とご協力
	をいただきながら進めてまいりましたこの合併協議も、いよいよゴー

ルを迎えるわけであります。

合併は、皆さまが常々お話しいただきますように、決して目的ではなく、将来の地域づくりを見据えた有効な手段として取り組んできたものであります。合併協議のゴールは、すなわち東近江市の新しいまちづくりのスタートでもあるわけであります。歴史的な大偉業が成し遂げられまして、そして新しいスタートラインに立てることに、心から喜びを感じるところでございます。

そして、皆さんとともに新しく誕生します東近江市への期待と希望を抱きたいと思いますが、新市のまちづくりにつきましては、これまでの1市4町の取り組み、新市としての新しい展開、住民の皆さんとともに協働して進める、あるいは新市の一体性、さらには三位一体改革をはじめとする国の取り組みなど、数多くの課題を抱えております。

こうした課題を抱える新市のまちづくりにつきましても、合併を成就しましたように、住民の皆さんのご理解、ご協力をいただきながら、そして何よりも住民の皆さんのご参加をいただく中で、住民の皆さんと一緒に取り組みを進めることで、新市まちづくり計画に掲げました「みんなでつくるうるおいとにぎわいのあるまち東近江市」の実現が叶うものと考えております。

この協議会は、新市誕生の前の日に解散いたします。そして、舞台は新しく東近江市へ移りますが、これまでご苦労いただきました皆さまに深く感謝を申し上げ、簡単ではありますけれども、本日の開会のごあいさつに代えたいと思います。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

総務班主幹 (小梶隆司)

ありがとうございました。

それでは、次第3番目の合併に伴う官公庁の管轄変更について、事 務局からご報告申し上げます。

次第の次に資料ということで、A3横版のものがございます。

1番から6番までございます。1・2につきましては、名称ならびに管轄区域の変更がございました機関でございます。3・4につきましては、管轄区域の変更でございます。5・6につきましては、今回は名称変更といった形で、あわせて6つの機関につきましてご報告させていただきます。

まず、1.法務局でございます。2月11日付けをもちまして、名称の変更がございます。八日市出張所が東近江出張所に変更になります。それと、管轄区域でございますが、現在の愛東町および湖東町にかかります管轄が東近江出張所の管轄に変更になるということでございます。

2.警察署でございます。3月下旬を予定といたしまして、まず名 称が東近江警察署という形で変更になります。その際に、愛知川警察 署と八日市警察署が統合されまして、東近江警察署ということでござ います。なお、具体的な統合の仕方でございますとか、統合後の業務をどういった形にするか、あるいは最終統合時期をいつにするかというような部分につきましては、現在明らかにはされておりません。現在検討中ということでございます。

- 3.地域振興局、滋賀県の機関でございますが、これにつきましては、2月11日に管轄区域の変更がございます。現在の愛東町および湖東町にかかります業務が東近江地域振興局の方で行われるということでございます。
- 4.税務署でございます。7月1日から管轄区域の変更がございます。近江八幡税務署の管轄の中に、愛東町および湖東町が入ってくるということでございます。7月1日からでございますので、6月末までは現行の税務署で行われるということでございます。間もなく始まります確定申告等につきましても、現在の税務署の方で行っていただくことになるということでございます。
- 5.労働基準監督署でございますが、4月1日から名称が八日市労働基準監督署から東近江労働基準監督署に変わる予定でございます。

同じく 6.公共職業安定所につきましても、八日市公共職業安定所から東近江公共職業安定所という形で、名称が変わるということでございます。なお、管轄区域につきましては、当面は現行のとおりということでございます。ただし、現在、管轄区域の変更に向けて協議は進めていただいておるというように聞いております。また決まり次第、住民の方々にはお知らせすることになろうかと思っております。

以上の管轄区域の変更内容につきましては、明日発行予定をいたしております『合併協議会だより』で、住民の方にもお知らせする予定でございます。

以上、管轄区域の変更についてご報告させていただきました。よろ しくお願いいたします。

それでは、引き続き議事に入らせていただきます。会議の議長につきましては、中村会長にお願いいたします。

議長 (中村功一会長) それでは、まず会議録署名委員の指名をさせていただきます。永源 寺町の疋出みゑ子委員、湖東町の西澤英冶委員、お二人を会議録署名 委員に指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、次第5番の報告事項に入ります。「報告第27号 東近江市長職務執行者について」であります。事務局から説明申し上げます。

事務局長 (中嶋喜代志)

それでは、「報告第27号 東近江市長職務執行者について」、報告を申し上げます。市長職務執行者につきましては、法令の規定によりまして、廃置分合がございまして新市の市長が決まるまでの間、市長の職務を執行していただく方を決定するものでございます。

この職務執行者につきましては、現在の市町長の中から選任をあら

かじめしておくように法令の規定がなっておりますので、12月に市 町長にお寄りいただきましてご協議をさせていただき、ここにあげさ せていただいておりますように、永源寺町長 久田元一郎氏に職務執 行者をお願いすることで協議が整いましたので、本日ご報告させてい ただくものでございます。

任期は、先ほど申し上げましたように、合併の期日17年2月11日から東近江市長の就任の前日までということになっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。以上でございます。

議長

ただいま事務局から報告がございましたように、久田永源寺町長に 市長職務執行者をお願いすることになりました。久田町長には大変ご 苦労をおかけいたしますけれども、どうかよろしくお願い申し上げま す。

それでは、次の報告事項に移らせていただきます。「報告第28号 平成16年度事業実績(中間)報告について」、「報告第29号 平成 16年度歳入歳出決算(中間)報告について」であります。関連いた しますので、一括議題といたします。

なお、この協議会は来る2月10日をもって解散いたしますけれども、本日が最後の協議会ということで、事業実績および歳入歳出決算につきましては、中間報告ということでご報告いたします。また、決算につきましては、規約第21条に基づき、解散の日に打ち切り会長が決算を行うこととなっておりますので、ご了承いただきたいと思います。

それでは、事務局から説明いたします。

総務班主幹

それでは、「報告第28号 平成16年度事業実績(中間)報告について」、ご説明申し上げます。

表紙をおめくりいただきまして、まず、1.会議の開催に関することでございます。(1)協議会の開催ということで、4月28日に第10回協議会を開催して、以後、7月、9月、10月、11月、そして今回の1月の第15回協議会まで、計6回の開催をいたしております。内容につきましては、皆さまご出席していただいてご承知のことかということで、説明は省かせていただきます。

- (2)小委員会の開催ということで、合併委員会の附属機関として 設置いたしております小委員会は、2つございました。新市市章デザイン選考委員会ということで、4回開催いたしております。新市特別 職報酬等検討委員会につきましても、4回の開催でございました。
- (3)幹事会議の開催ということで、10回開催いたしております。 3ページの(4)専門部会・分科会の開催ということで、主に事務 レベルでの会議でございますが、9つの専門部会におきましてそれぞ れ開催しております。今年は延べ42回でございました。分科会につ

きましては58ございまして、延べ549回、昨年から通算いたしますと1,001回の開催ということでございました。

- (5)担当者会議の開催は、15回開催いたしておりました。
- (6)その他の会議ということで、首長・助役によります合併準備本部会議は、9回の開催でございました。4ページの首長・議会代表合同会議につきましては、合併協議会の開催に合わせまして、その都度開催していただいておりました。合計6回の開催でございました。
- 2.合併手続に関することでございます。5月20日に合併協定調印式を行いまして、以後、合併議決が6月25日、廃置分合申請が7月29日、滋賀県議会合併議決が10月18日、滋賀県知事合併決定及び総務大臣への届出が同じく10月18日、そして総務大臣の告示が11月18日といったような、合併に関します手続きについて必要な事務等を行ってまいったということでございます。
- 3.情報提供事業に関することでございます。さまざまな合併に関します情報を広く住民の方々にお知らせするということで、(1)協議会だよりの発行でございます。自治会長さんを通じまして各戸に配布いたしておりました。今年度は、第7号から明日の最終号まで、特集号あるいは臨時号を含めまして7回の発行でございました。
- 5ページの(2)ホームページの開設でございます。協議会の開催等に合わせまして、その都度更新等を実施してまいっております。 1月中旬現在で61,000余りのアクセスをいただいたという状況でございました。
- (3)新市まちづくり計画ダイジェスト版の作成ならびに配布ということで、各市町の昨年6月議会で合併議決をいただきました。それに合わせまして、7月から8月にかけまして、各戸にダイジェスト版をお配りさせていただいたということでございます。
- 4.調査研究に関することということで、具体的な合併準備を進めていく上で必要な研修を行っております。内容につきましては、主に先進地視察でございましたが、CATV(ケーブルテレビ)まちづくり協議会、農業委員会、予算編成、次のページでございますが、人事に関すること、決算の関係、開閉庁式に関すること、以上のような内容でございました。担当職員でございますとか、事務局等の職員あるいは関係職員等で研修を行っておりました。
- 5.合併準備に関することでございます。合併協議会の方では、主に1市4町全体に関わります重要な事項でございますとか、あるいは1市4町の横断的な事項で準備しなければならないこと、そういったものに取り組んでまいっております。
- (1)まちづくり協議会設置への取り組み、これは新市まちづくり 計画でも重要な取り組みとしてあげられておりました。できるだけ早 い時期にまちづくり協議会を立ち上げるために、事前に職員の研修会 でありますとか、住民の参加によります懇談会・研修会等の開催を誘

導したり支援するという取り組みを行っております。併せまして、1 2月11日には、まちづくりのつどいを開催いたしております。

- (2)合併啓発事業の実施、啓発イベントの実施でありますとか、 ポスター・横断幕・のぼりといったものを作成いたしながら、東近江 市誕生の啓発を図ってまいっております。
- (3)新市市章の決定でございます。住民参加を基本としながら、 デザインの募集でございますとか、募集のあったデザインの中から候 補作品を選定いたしまして、その作品についての住民アンケートを実 施するなどしながら、市章の決定を行っておりました。
- (4)新市ガイドブックの作成、合併後の市役所につきましてどうなるのか、あるいは行政サービスの内容でありますとか、窓口、さらには合併によります手続きの変更が必要か必要でないか、そういったような内容をとりまとめた冊子を作成いたしまして、住民や事業所に配布するということでございます。本日それぞれご覧いただくとよろしかったのですけれども、明日が完成日ということで、1月下旬に各戸に配布させていただく予定をいたしております。
- (5)新市ホームページの作成でございます。新市発足とともに東 近江市をできるだけ多くの方に知っていただこうということで、ホー ムページの作成を行っております。これは現在作成中でございます。
- (6)新市例規の策定でございます。新市の行政運営でございますとか、あるいは新しいまちづくりの施策、それのもとになります条例あるいは規則の整備を図ろうということでございます。

次の8ページでございますが、(7)庁舎移動でございます。東近江市につきましては、本庁・支所方式をとる中で新市の組織等を決めてまいりました。こうしたものに合わせまして、職員でありますとか、あるいは文書・物品といったものの移動が発生してまいります。それの移動の計画でありますとか、実際の引越しの移動等を行おうという事業でございます。第1次としまして12月末、東庁舎の方に既に移動も済んでおります。2月の第1週・第2週にかけまして、第2次移動で新市の体制を整えるという予定でございます。

- (8)庁舎整備、これにつきましても、新市のスタイルに合わせまして、必要な整備を行うということで、東庁舎の整備でございますとか、新市の電算室の拡張といったような整備に取り組んできたということでございます。
- (9)市旗作成でございます。これにつきましては、新市発足とと もに、卒業式でありますとか、入学式等もございます。そういったも のに合わせまして、市旗の作成を行うというものでございます。
- (10)電算の統合、これにつきましては、新市の新しい電算のシステムを構築しようということで進めているものでございます。
- (11)イントラネットの整備、これにつきましては、電算統合と も関係してまいりますが、新市の本庁・支所あるいは各種出先機関と

いったところのネットワークを図るための整備でございます。

(12)ケーブルテレビ事業の推進でございます。新市まちづくり 計画の主要な事業としてあげられておりますCATVの事業につきま して、計画策定でございますとか必要な準備を進めて、18年度秋の 開局をめざそうといった形での取り組みでございました。

6. その他の事業でございますが、国・県等への管轄区域の変更要望でございますとか、あるいは合併に伴う手続きに関する調査と住民の皆さまへの周知といったような事業に取り組んでおりました。

一部現在取り組み中のものもございますけれども、中間報告という ことで、ご報告に代えさせていただきます。よろしくお願いします。

続きまして、16年度の歳入歳出決算報告につきまして、これも中間報告でございますが、ご説明させていただきます。

資料の表紙をおめくりいただきますと、歳入歳出決算書(中間見込み)ということであげております。最終的には、この額も変わってこようかと思いますが、現在の見込みとしまして、収入済額が51,464,614円、支出済額が39,797,850円、差引残額11,666,764円ということで、差引の残額につきましては、東近江市に戻入をするということで予定をいたしております。

その内容でございますが、次をおめくりいただきますと、歳入がご ざいます。主に収入済額を中心にご説明させていただきます。

負担金でございますが、1市4町それぞれから8,000,000円ずつご 負担いただきまして、40,000,000円の収入済額でございます。

補助金につきましては、現在交付決定をいただいておりますが、滋賀県の方から市町村合併検討事業費補助金ということで、5,000,000円の限度額に対して3分の1を補助するという事業でございます。1,666,000円の補助金を最終いただく予定をいたしております。

諸収入といたしまして預金利子、繰越金につきましては15年度からの繰越ということで9,798,512円、歳入合計が51,464,614円という中間見込みでございます。

続きまして、歳出でございます。運営費の会議費の協議会会議費で ございます。こちらも支出済額と説明中心にご報告させていただきま す。

報酬でございますが、協議会の開催に伴います委員報酬等で1,039,000 円、報償費ということで委員の皆さまへの感謝状等記念品180,000 円、需用費は協議会の会議の茶等で370,000 円、委託料は協議会の音響録音設備あるいは会議録作成で360,000 円、使用料及び賃借料は会場使用2回分ということで 49,000 円ということでございます。

各種会議費でございますが、報償費は調印式の記念品あるいは小委員会の委員謝礼といったもので 357,500 円、需用費は幹事会をはじめとします各種会議の茶等で 320,977 円、委託料につきましては調印式

に係る委託料ということで 150,000 円、使用料及び賃借料は議員合同 研修会の会場使用料ということで 51,313 円ということでございます。

続きまして、事務局費でございますが、事務局の職員の旅費等で240,000 円、交際費でございますが、委員の方あるいは委員のご家族の方の慶弔費で、主に弔の方でございましたが、18,040 円、需用費はコピー代・印刷関係といった諸々の物品等で1,020,000 円、役務費でございますが、郵送料・電話代で915,345 円、使用料及び賃借料は通行料でございまして、91,200 円、備品購入費で事務用の備品、スチール棚等でございますが、32,760 円、負担金補助及び交付金は八日市市から臨時職員を1名派遣いただいております。これに対する負担金ということで2,000,000 円でございます。

次のページの事業費でございます。まず、情報提供事業費でございますが、需用費ということで、協議会だよりの 7 号 ~ 1 0 号・臨時号 1 回・特集号 2 回の印刷、あるいはまちづくり計画のダイジェスト版の印刷といったもので 5,701,500 円でございます。役務費でまちづくり計画のダイジェスト版につきまして点字版の作成を行っております。30,435 円です。委託料でございますが、協議会だよりあるいはホームページの更新管理といったものに 1,044,274 円でございます。

調査研究事業費は、事業実績にございました視察研修に係る経費で ございます。報償費は手土産代、旅費が参加者の旅費、需用費と使用 料及び賃借料はございません。負担金補助及び交付金は研修参加の負 担金です。こういったような内容で行っております。

合併準備費でございます。報償費はまちづくり協議会設置に向けて事前に各市町で研修会を行っていただいております。それに関わります指導者等への謝礼、あるいは啓発に関する景品、市章募集等に係ります謝礼といったもので、1,432,594 円でございました。旅費につきましては、まちづくり協議会設立に向けて指導に来ていただいている方への交通費で 117,303 円。需用費は、合併申請書の作成でありますとか、啓発のポスター等の印刷、啓発イベントに関します物品、市章選考に係ります消耗品といったものを含めまして、2,354,554 円でございます。役務費は市章募集のチラシの折込でございますとか、募集に関しての広告掲載といったもので 250,200 円でございます。委託料でございますが、新市の例規の策定、あるいは暮らしのガイドブック、新市のホームページの策定、市章デザインの選定といったもので、17,563,005 円でございました。備品購入費につきましては、庁舎移動等で必要になってまいります備品の購入でございます。3,598,488 円というような内容でございます。

予備費につきましては、当初 404,000 円ございましたうち、402,000 円を運営費の方に充当いたしておりました。支出済額の合計が 39,797,850 円というような内容でございます。

こういった経費につきましても、残り15日でございますが、今後

必要な経費が出てまいる可能性もございますし、あくまで見込みということで、最終額が変わってくるケースもあるかと存じますが、本日 現在での中間報告ということで、よろしくお願いしたいと思います。

議長

ただいま事務局から説明をいたしましたけれども、この内容につき まして何かご意見、ご質問がありましたら、どうぞ。

(なしの声あり)

議長

ご意見もないようでありますので、それでは、次の確認事項に移らせていただきます。非常勤特別職の報酬についてであります。前回の協議会におきまして、特別職報酬等検討委員会報告をしていただきました。いろいろとご意見もいただいております。本日は、前回の委員会報告につきまして、当協議会として確認をお願いするわけであります。内容につきましては、改めて説明はいたしませんけれども、ご了解をいただきたいと思います。

前回報告をいただきました内容につきまして、この協議会として報 告どおり確認することにご異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

議長

ありがとうございます。ご異議なしと発言をいただきました。報告 どおり確認をいたします。ありがとうございます。

それでは、次の次第第7番、感謝状贈呈に移らせていただきます。 事務局からご案内を申し上げます。

司会

それでは、昨年5月よりこの協議会にご参画いただきまして、本日まで合併協議にご尽力をいただきました委員の皆さまに対しまして、1市4町の市町長が、お礼の意を込めまして感謝状をお贈りさせていただきたいと存じます。

委員の皆さまには、各市町ごとにそれぞれステージの方にお上がり いただき、お並びいただきたいと存じます。

少し準備までお待ちいただきたいと存じます。

司会

それでは、各市町順番にお上がりいただきまして、感謝状をお贈り させていただきたいと思います。

まず初めに、八日市市の委員の皆さま、ならびに識見者でお願いしております西田委員でございます。志井委員、高村委員、椙森委員、武久委員、田中委員、山田委員、そして西田委員、以上の方につきましては、恐れ入りますが、ステージの方にお並びいただきたいと存じます。

(感謝状贈呈)

司会

ありがとうございました。それでは、元の席にお戻りください。 続きまして、永源寺町の高橋委員、吉澤委員、飯尾委員、市田委員、 小西委員、疋出委員、以上の方はステージにお上がりください。 それでは、久田永源寺町長から感謝状をお渡しいただきます。

(感謝状贈呈)

司会

ありがとうございました。元の席にお戻りください。 続きまして、五個荘町の寺村委員、杉山委員、足立委員、平居委員、 三輪委員、以上の方はステージにお上がりください。 前田五個荘町長から感謝状をお渡しいただきます。

(感謝状贈呈)

司会

ありがとうございました。元の席にお戻りください。 続きまして、愛東町の鈴村委員、山本委員、上川委員、川瀬委員、 清水委員、以上の方はステージにお上がりください。 それでは、植田愛東町長から感謝状をお渡しいただきます。

(感謝状贈呈)

司会

ありがとうございました。元の席にお戻りください。 続きまして、湖東町の西澤委員、植田勲委員、植田善夫委員、清水 委員、野村委員、廣田委員、以上の方はステージにお願いいたします。 宮部湖東町長から感謝状をお渡しいただきます。

(感謝状贈呈)

司会

ありがとうございました。元の席にお戻りください。

本日の協議会の日程はすべて終了いたしまして、この協議会もいよ いよ最後のごあいさつを残すのみとなってまいりました。

1市4町の各市町長からそれぞれごあいさつをいただきまして、2年近くにわたります取り組みの締めくくりとさせていただきたいと存じます。

それでは、まず初めに、中村八日市市長、よろしくお願い申し上げ ます。

八日市市長

(中村功一)

この合併協議会が、本日をもちまして最終の協議会となりました。 これまで本当に委員の皆さまには大変ご苦労をおかけしたというふう に思っておりまして、この機会に一言御礼のごあいさつを申し上げた いと思います。

県の多くの市や町が、昨年は50周年を迎えております。50年の歴史をたどりますと、実に激動の時代を私たちは生きてきたなというふうに思いますが、先人たちの大変なご苦労をいただいた、そうしたご努力の賜物でございまして、今、私たちが日々生活できますのも、本当に先人たちのそうしたご苦労のおかけだというふうに常々思っているところであります。

こうした大変意義ある年に、今回、市町村合併という、地方分権推進法の精神にもうたわれておりますように、いよいよこの合併を進めることによって、分権改革をさらに一層住民の皆さんにより身近なものにしていこうと、こういった取り組みをするわけでありますけれども、そうした形で今回、東近江市の誕生に向けまして多くの住民の皆さんのご支援やご協力をいただきながら、とりわけ、繰り返しますが、本日ご出席の協議会委員の皆さんにも本当にご苦労をかけました。ようやくこうして2月11日を待つばかりというふうになってまいりましたけれども、これまでのご苦労に改めて心から感謝とお礼を申し上げる次第でございます。

何としてもこの合併は成就させなければならない、そういった委員の皆さんの本当に心からなるお気持ちは、私は常々この会場で本当に一身に感じておりました。何としても成し遂げなければならないというひたむきな委員の皆さんの熱い思いによりまして、今回の合併が成就したものと思っております。

時には、私はガラス細工を扱うような気持ちになったこともありますけれども、壊れないように、何としてもこれは最後まで守って、そして、やがて強固なものにしていかなければならないというふうに思っておりましたけれども、本当にその思いどおりに壊れることなく、いまやがっちりと強い絆で結ばれる1市4町の住民の皆さんの熱い思いが、こうした形になって表われたというふうに思っておりまして、何回も繰り返しますが、本当に感無量であります。

これまでよくぞ皆さんご努力いただきました。心からのお礼を申し上げて、ごあいさつを終わります。ありがとうございました。

続きまして、代表副会長を務めていただいておりました宮部湖東町 長、よろしくお願いいたします。

湖東町長

司会

(宮部庄七)

それでは、一言お礼を申し上げたいと思います。

協議会委員の皆さん方には、一昨年5月15日に任意協議会を立ち上げていただきまして以来、1年8ヶ月の長きにわたりまして合併協議を真剣に議論いただきまして、心から厚く御礼を申し上げたいと思います。誠にありがとうございました。

11

おかげをもちまして、それぞれの市また町は、50年の歴史に幕を 閉じまして、そして、東近江市の誕生を見ることとなりました。歴史 的な大偉業を達成できまして、感慨無量でございます。と同時に、今 日まで皆さん方とともにこの議論を通じて共有できましたことを、本 当に嬉しく思っております。今後は、東近江市の歴史また文化を生か しながら、新市が大きく羽ばたいていただきますことを、ただただ念 じるばかりでございます。

委員の皆さま方には、これまで大変お世話になりましたけれども、 東近江市が光り輝くすばらしい市となりますように、今後とも皆さん 方のご支援またご協力をどうぞよろしくお願い申し上げますととも に、皆さま方の今後益々のご健勝、ご多幸、そしてご活躍を心からお 祈り申し上げまして、言葉足らずでございますけれども、お礼の言葉 とさせていただきます。本当に皆さん方、ありがとうございました。

続きまして、久田永源寺町長、お願いいたします。

永源寺町長 (久田元一郎)

司会

それでは、最後の協議会にあたりまして、一言御礼申し上げます。 委員の皆さまはじめ議会の皆さんや地域の皆さんの、本当に献身的 なご協力によりまして、このたびの1市4町の合併がここまで進んで まいりました。いよいよ新しい東近江市の出発となります。地域住民 の皆さんはもちろんでございますが、本当にそれぞれのまちが50年 の歴史があるわけでございます。お互いにそれぞれが誇り合う、また 特色もあるわけでございますが、そういう中で八日市を中心として合 併していこうという皆さんの気持ちがひとつになって、この機会を迎 えられましたこと、改めて厚く御礼申し上げるところでございます。

私たちのまちも、山間地でございますし、面積は広うございますが、 1市4町の皆さんの中では大変な問題も多く抱えているまちでござい ました。しかし、県下でもめずらしく市を中心とした合併ということ で、皆さんのお互いが譲り合うと言いますか、お互いに助け合うとい う気持ちのもとで、今日までひっぱっていただきましたことを、改め て御礼申し上げるところでございます。

また、事務事業につきましてもいろいろな問題がございましたが、 強く合併していこうという、その1点に皆さんとともにまとまってま いりましたことを、事務方をはじめ本当に皆さんのおかげであると思 っております。

今後、新しい船出になりましても、皆さん方、また地域の皆さん方 の大きな支援のもとで、東近江市が立派に羽ばたけますように、どう ぞひとつよろしくお願い申し上げます。本当にありがとうございまし た。

司会

前田五個荘町長、よろしくお願いいたします。

五個荘町長

皆さま、ご苦労さまで、ありがとうございました。

(前田清子)

先日、ある新聞を見ておりましたら、肝心な何焼きかは忘れてしまったのですが、大物をつくるということはそこの焼き物はできなかったそうです。土が軟らかくて大きい器ができないということでございました。しかし、いろいろと考えるうちに、割れたものを入れることによって大物がつくれるようになったという、新しいことが起きたという記事が載っておりました。この記事を見た時に、今の1市4町東近江市の誕生と同じ感覚ではないかと、私は新聞を見ながら思っておりました。新しいすり合わせの中に、そして、前の割れた部分を包み込む、それによって大きく強いものができたと信じております。

先ほどのごあいさつにいくつも出ておりました、お互いに思いやり、そして認め合う、これが今成し遂げた私たちの努力だと思います。委員の皆さまの一人ひとりの思いが入った大きな東近江市、さらにもうひとつ大きい東近江市となるわけでございますが、何があっても今度は成し遂げたい、この思いで進めてまいりました。県内でも非常に難しいと言われた枠組みを乗り切り、そしてこの日が迎えられた、また、2月11日を待つばかり、これは本当に皆さまのおかげ、そして住民の方々のご理解をいただけたからこそです。本当に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

司会

最後になりましたが植田愛東町長、よろしくお願いいたします。

愛東町長 (植田茂太郎)

一言御礼を申し上げたいと思います。

本当に長きにわたりまして、皆さま方の熱心なご審議をいただきまして、今日無事にむすびの日を迎えることができました。心から感謝を申し上げる次第でございます。

愛東町も、この2月11日で町制が敷かれまして丸50年となります。この間ずっと八日市を中心としたまちづくりをしていこうということで、各方面に要望させていただきました。その悲願がこのたび実りまして、いよいよこの2月11日には東近江市が誕生すると、本当におめでたい日をもう間もなく迎えるというところまでまいりました。これも皆さん方の本当に思いやりのある、また新しいまちを、そしてすばらしいまちをつくっていこうという、その思いがひとつになって、ここに達成ができたのだろうと思っております。このご苦労に対しまして、心から感謝を申し上げる次第でございます。

いよいよ新しい東近江市の誕生であります。今後とも皆さん方のなお一層のご指導、ご鞭撻をいただきまして、市民みんながこのすばらしいまちをつくっていく、本当に合併してよかったなと、そういう思いがひとつになるように、皆さん方のご尽力をよろしくお願い申し上げまして、これまでのご苦労に感謝を申し上げますとともに、皆さん方の今後のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げまして、御礼の言葉とさ

せていただきます。本当にありがとうございました。

司会

ありがとうございました。

以上をもちまして、第15回合併協議会を閉会いたしますとともに、 本日をもちまして、東近江市1市4町の合併協議のすべてを終了させ ていただきます。

最後になりましたが、私ども事務局といたしましても、これまで不備な点、あるいは失礼な点がたくさんあったかと存じます。そういった中で皆さまのご協力、あるいは助けられながら、私どもの職務を遂行することができ、そして2月11日に新市発足を迎えられますことを大変嬉しく思っております。東近江市におきましても、どうかよろしくお願いいたします。

それでは、委員の皆さまには、長期間にわたりまして誠にありがと うございました。

これをもって終わらせていただきます。

(閉会)